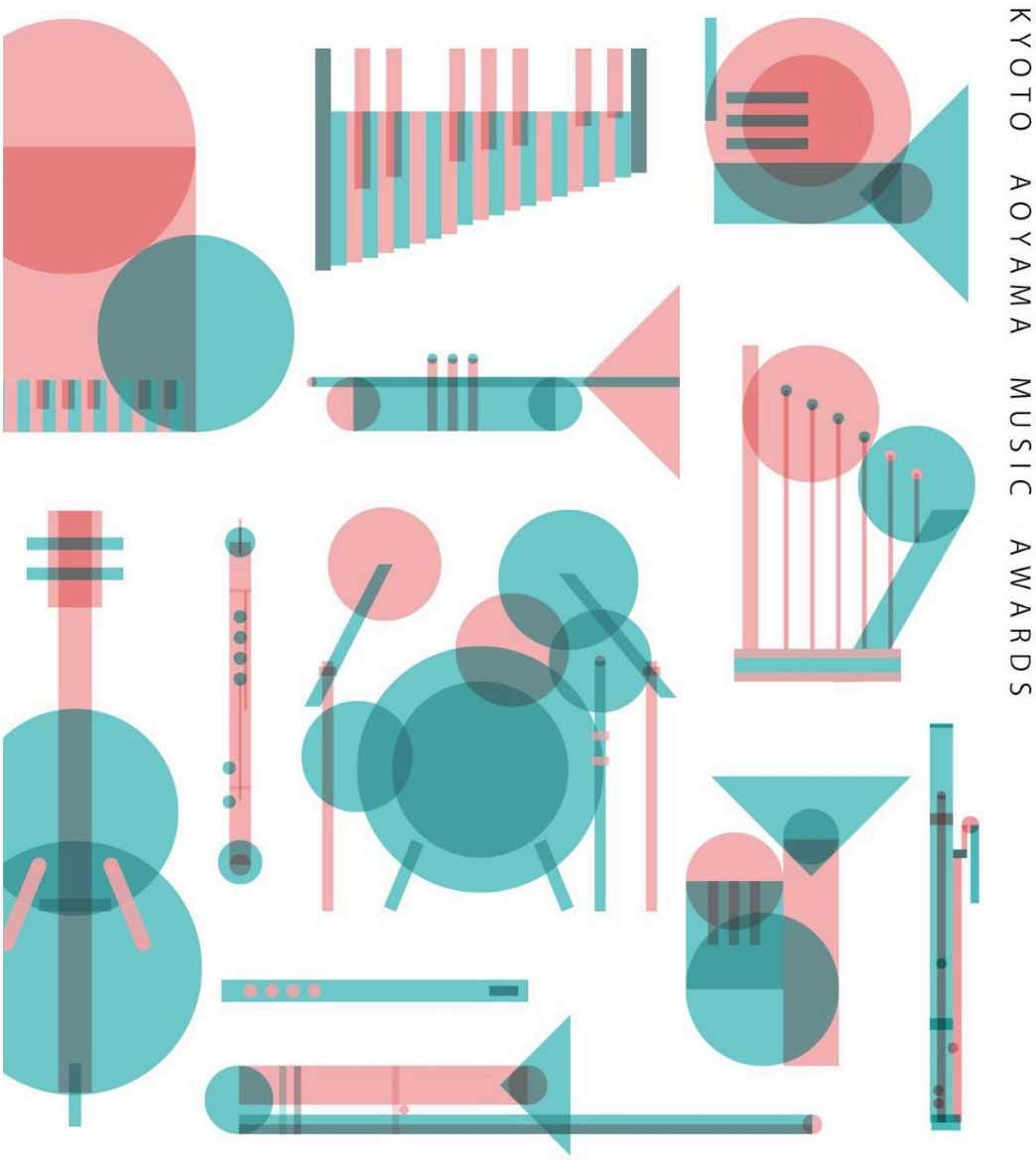
AOYAMA·MUSIC·AWARDS



京都
青山音楽賞
KYOTO AOYAMA MUSIC AWARDS

青山音楽賞
募集要項/エントリー申込書

公益財団法人青山音楽財団

(2025.04.01版)

1　概要

1－1　名称

青山音楽賞　（AOYAMA MUSIC AWARDS）

1－2　趣旨

青山音楽賞は、初代館長青山政次の「音楽を愛する若者たちを応援したい」という理念のもと公益財団法人青山音楽財団が1991年に創設して以来継続している顕彰事業で、新人賞・青山賞・バロックザール賞3賞の総称です。毎年1月から12月までの期間に財団が運営する〈青山音楽記念館 バロックザール〉で開催されエントリー承認を得た公演の中から選考、さらなる成長と芸術性の向上への期待を込めて個人または団体に授与し、日本の音楽活動の普及と発展に寄与することを目的としています。

（１）**新人賞**…独唱・独奏、作曲作品発表

広い視野を持った音楽家に成長することが期待される、優れた演奏や作品を披露した若手音楽家に授与します。

（２）**青山賞**…独唱・独奏、作曲作品発表

音楽における芸術性を今後さらに高めることが期待される、優れた演奏や作品を披露した音楽家に授与します。

（３）**バロックザール賞**…アンサンブル（独唱、独奏、作曲作品発表以外）

アンサンブルとしての質の向上と演奏活動の継続を期待される、優れた演奏を披露した団体に授与します。

1－3　会場

青山音楽記念館 バロックザール

1－4　審査期間

毎年1月～12月

2　審査選考委員（2025年度）

審査委員長	
田隅　靖子	京都市立芸術大学名誉教授、ピアニスト
副審査委員長	
大谷　正和	京都女子大学 教授、ピアニスト
審査委員	
阿部　裕之	京都市立芸術大学名誉教授、ピアニスト
大嶋　義実	京都市立芸術大学 名誉教授、アジアフルート連盟日本本部本部長、 フルート奏者
岸邉百百雄	京都市立芸術大学 名誉教授、相愛大学 客員教授
三井ツヤ子	京都市立芸術大学 名誉教授、声楽家、 日本シューベルト協会理事長、(公財)高槻市文化スポーツ振興事業団理事
山本　毅	打楽器奏者、京都市立芸術大学名誉教授
山本　裕樹	同志社女子大学教授、ヴァイオリン奏者

選考委員	
雨田　一孝	チェロ奏者
石川　利光	尺八演奏家
奥村　隆雄	打楽器奏者
葛西　　進	作曲家・指揮者、京都音楽家クラブ副理事長
河江　　優	同志社女子大学 教授、ピアニスト
木川田温子	声楽家
木村　和代	ヴァイオリン奏者
小室　彰子	声楽家
酒井　睦雄	相愛大学名誉教授、指揮者・クラリネット奏者
鈴木由喜子	民俗音楽学、地歌箏曲演奏家
竹林　秀憲	一般社団法人日本フルート協会常任理事、 相愛大学音楽学部・大学院音楽研究科 客員教授、フルート奏者
通崎　睦美	木琴奏者
平田あゆみ	京都市立京都堀川音楽高等学校 教諭、作曲家
福原左和子	箏曲演奏家

藤井　敬吾	ギタリスト・作曲家
村上　　哲	京都市立芸術大学音楽学部・大学院音楽研究科教授、 相愛大学、同志社女子大学非常勤講師、ホルン奏者

３　エントリー方法

３－１　エントリー資格・条件

（１）新人賞

・公演会当日、独奏・作曲は26歳未満、独唱（声楽）は29歳未満であること。
・独唱・独奏…一公演を通して審査の対象となる演奏者が出演している公演であること。
　作曲作品発表…一公演を通して審査の対象となる作曲者の作品による公演であること。

（２）青山賞

・公演会当日、独奏・作曲は26歳以上、独唱（声楽）は29歳以上であること。
　但し、新人賞受賞者が同じ演奏形態で申し込む場合、「音楽研修成果披露演奏会」実施年の翌年以降であれば、年齢を問わず青山賞にエントリーできる。
・独唱・独奏…一公演を通して審査の対象となる演奏者が出演している公演であること。
　作曲作品発表…一公演を通して審査の対象となる作曲者の作品による公演であること。

（３）バロックザール賞

・独唱・独奏、作曲作品発表以外の形態で、審査対象となる演奏者（同編成）が、全プログラムの３分の２以上の時間に出演する公演であること。

（４）共通

・公演希望日の4か月前までに申請すること。
　※財団の書類受理日が申請日となります。休館日、夏期・冬期休館日にご注意ください。
・一般前売料金2,000円以上で開催する公演であること。
・青山音楽賞へのエントリーは各年度(1月～12月)に1回であること。
　※同一年度内に青山音楽賞の他部門にエントリーすることはできません。
・青山音楽賞の既受賞者がエントリーする場合は、同じ演奏形態で同部門へのエントリーでないこと。
・受賞者は青山音楽賞授賞式に出席し、披露演奏（約10分）をすること。

３－２　エントリー方法

「バロックザール・オンライン申し込み」より手続きをしてください。

https://barocksaal.com/online/

アップロード用に事前準備が必要な書類
・氏名、生年月日の記載がある顔写真つきの身分証明書（免許証、パスポート、マイナンバーカード等）の写し
※氏名、生年月日、顔写真以外の情報（個人番号や臓器提供に関する情報等）は必要ありませんので、保護シール等でマスキングしファイルをアップロードください。個人情報は事業の運営に必要な限りに使用し、他に流用いたしません。
・推薦状
※新人助成公演制度を利用し〈新人賞〉にエントリーする場合のみ

3－3　エントリー料

無料

3－4　エントリー承認・不承認の通知

エントリー申込書受理後、営業日で約2週間後に通知します。

3－5　エントリー公演の公開について

青山音楽賞エントリー公演は、（公財）青山音楽財団運営のWebサイトや公演案内等で掲載します。

3－6　エントリーの変更・取消

エントリーの変更・取消を希望する場合は、公演希望日の4か月前までに申請ください。

4　審査

エントリー公演には審査委員・選考委員が来場し、別に定める青山音楽賞に関する規程に基づき審議決定する。

5　受賞者発表

1月末に公式ホームページで発表。
※受賞者には1月上旬にメールまたは電話にてお知らせします。

6　賞金と副賞

（1）新人賞

・賞状及びトロフィー
・賞金100万円
・音楽研修費200万円

（授賞式より2年以内に研修修了/研修修了から3ヶ月以内にレポート提出）
・音楽研修成果披露演奏会開催費用助成（助成上限50万円)
（青山音楽記念館 バロックザールで協賛公演としての開催義務/期限：音楽研修修了後2年*以内）
*2024年度の新人賞受賞者より対象

（２）**青山賞**

・賞状及びトロフィー
・賞金150万円
・受賞記念演奏会開催費用助成（助成上限50万円)
（青山音楽記念館 バロックザールで協賛公演としての開催権利/期限：授賞式より2年以内）

（３）**バロックザール賞**

・賞状及びトロフィー
・賞金200万円
・受賞記念演奏会開催費用助成（助成上限50万円）
（青山音楽記念館 バロックザールで協賛公演としての開催権利/期限：授賞式より2年以内）

7　授賞式

「2025年度第35回青山音楽賞授賞式」2026年3月7日（土）開催予定
「2026年度第36回青山音楽賞授賞式」2027年3月6日（土）開催予定

8　その他

・個人情報保護…申請時に記載される個人情報は、日本の法律に基づき当財団が管理し、音楽賞運営のためのみに使用する。
・査証取得…日本への入国査証が必要な場合は、参加者本人の責任で入国査証を取得すること。
・保険…参加者の健康、傷害に関する保険及び所持品に関する事故、火災、盗難、破損に関する保険は、必要に応じて参加者自身で加入すること。
・旅費・滞在費…参加に係る旅費及び滞在費は、参加者の負担とする。
・著作権等…授賞式に係る録音・録画権、放送権、頒布権等は、すべて当財団に帰属する。
・エントリー公演の配信、他機関等による公演視察がある場合は、青山音楽賞の審査に支障をきたさない範囲とし、必ず事前に財団に申し出ることとする。

8　お問い合わせ

公益財団法人青山音楽財団　青山音楽記念館 バロックザール
〒615-8282　京都市西京区松尾大利町9-1
E-mail：apply@barocksaal.com（日本語・英語対応）
TEL：075-393-0011（9：30～18：00）（日本語対応）
休館日：月・火（祝日の場合は開館）、夏季・年末年始

推 薦 状
（Letter of Recommendation）

公益財団法人青山音楽財団　理事長様
（President of Aoyama Music Foundation）

20　　年　　月　　日
（Date）

新人助成公演者名（Applicant’s Name）：
推薦理由（Reason for the Recommendation）： 推薦者（自署）（Signature of Recommender）

所属（Affiliation）

職名（Title）

E-mail

電話番号（Telephone）

申請者との関係（Relationship with the Applicant）

◎青山音楽財団より推薦者様へ推薦内容についてご連絡する場合がございます